

令和元年度ふるさと・きずな維持・再生支援事業【活動成果報告書】

活動地域	福島市	団体名	特定非営利活動法人 ふくしま飛行協会
事業名 「ジュエリーふくしま」～福島の魅力の世界へ発信～ サブタイトル:「空と宇宙」			

◆団体概要◆

団体名	特定非営利活動法人 ふくしま飛行協会
所在地	福島市北沢又日行壇 7-48
TEL/Fax	024-563-6589 / 024-563-6590
E-mail	info@ffa.or.jp
URL	http://www.ffa.or.jp/
活動分野	<input type="checkbox"/> 保健医療福祉 <input type="checkbox"/> 社会教育 <input type="checkbox"/> まちづくり <input type="checkbox"/> 観光振興 <input type="checkbox"/> 農林漁村中山間 <input checked="" type="checkbox"/> 文化芸術スポーツ <input type="checkbox"/> 環境保全 <input type="checkbox"/> 災害救援 <input type="checkbox"/> 地域安全 <input type="checkbox"/> 人権平和 <input type="checkbox"/> 国際協力 <input type="checkbox"/> 男女共同 <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの健全育成 <input type="checkbox"/> 情報化 <input type="checkbox"/> 科学技術 <input type="checkbox"/> 経済活性化 <input type="checkbox"/> 職業能力雇用 <input type="checkbox"/> 消費者保護 <input type="checkbox"/> 連絡助言援助 <input type="checkbox"/> その他

◆課題・背景◆

原発由来の風評被害は一定の低減を見たものの未だ解決出来ない難問です。風評払拭活動は県内外に福島県の安全・安心・魅力・先駆性を訴え続ける必要があります。

当協会が指定管理を受任している「ふくしまスカイパーク」は常に新機軸の活動を推進しています。この場所を最大限に活用し、安全・安心・魅力・先駆性、そして「福島県民が風評以外に抗っている」という社会的メッセージを発信します。

◆目的◆

「ふくしまスカイパーク」のイベントに来場する航空ファンは、日本全国から毎年開催を楽しみにしております。エンターテインメント性のあるイベントの中で、福島県内外の来場者に福島県の安全・安心・魅力・先駆性を訴えます。また、福島県はロボット・テスト・フィールドを基盤に航空宇宙産業を新産業と捉えており、イベントのサブタイトルとして「空と宇宙」をテーマとし、その取組へのアピールも合わせて行います。

◆取組内容・実績◆

<取組 1 >

- ① 来場者に風評払拭をアピールする事
- ② 福島県航空宇宙新産業を宣揚する事
- ★福島県所有ヘリの展示飛行（県警ヘリ、消防防災ヘリ）
- ★小型機（セスナ）による風船割りや花吹雪の展示飛行
- ★福島市の水を配布（アンケート記入者）

写真 1



<取組 2 >

- ★室屋義秀エアショー

写真 2



<取組 3 >

- ★宇宙桜きぼう福島県サミットの開催（福島市・飯館村・川俣町・檜葉町・富岡町）

写真 3



◆事業の成果◆

風評払拭活動を県内外に福島県の安全・安心・魅力・先駆性を訴え続ける必要があるとの実施意義を踏まえ、「福島県民が風評被害に抗っている」という社会的メッセージを発信した蒼龍をメインビジュアルとしたフラッグを掲げ、内外からの来場者に対し、復興払拭がアピールできたと思われる。県外からの来場者は約3割を占めており、来場者総数は約6,000名となった。

また、福島県航空宇宙新産業を宣揚する事をテーマとし、宇宙戦艦ヤマトの作者・漫画家の松本零士氏や宇宙飛行士の山崎直子氏のビデオレター、宇宙桜きぼうサミット開催等、宇宙に関する行事も行い、福島県が取り組んでいるアピールを行えたと考えております。福島市に関する部分では、福島市の水を用意し、アンケート記入者への配布を行いました。

◆今後の展開◆

エアレースパイロット室屋義秀氏の活動拠点であるふくしまスカイパークという施設を大いに活用し、県外からの来場者を増やし、福島県の安全・安心・魅力・先駆性を訴え続ける事が大切であると思われまます。